

岩手県立大学 社会福祉学部 アセスメント・ポリシー

【ディプロマ・ポリシー】

No	内 容
DP1	幅広い教養を基盤に、社会福祉学への理解を深めることができる。(幅広い教養、専門知識)
DP2	自らの考えを的確に表現する技能を身につけ、他者と論理的に議論することができる。(コミュニケーション能力)
DP3	社会福祉の実践を通して、多様な立場の人びとを尊重した支援ができる。(コミュニケーション能力)
DP4	学修した知識と実社会の事象を有機的に関連づけることができる。(専門知識、社会への関心)
DP5	社会福祉学科では、個人に対する直接的援助、個人を取り巻くコミュニティ、それらの背景にある制度・政策の3つのアプローチを統合して、福祉的課題の発見と解決に取り組むことができる。(課題発見・解決能力)
DP6	人間福祉学科では、発達科学や心理学、人間工学から対人援助のアプローチを活かして、福祉的課題の発見と解決に応用的に取り組むことができる。(課題発見・解決能力)

【アセスメントの実施計画】

	アセスメント名称	内容等	時期	対応 DP	結果の活用（公開方法）	実施者
1 年次	教養科目 GPA	代表的な科目の GPA	1 年後期	DP1	学生の学修達成度の把握、学修目標の修正および学部教育の改善	社会福祉学部
	専門基礎科目 GPA	代表的な科目の GPA	1 年後期	DP1	〃	〃
2 年次	基礎科目 GPA	英語の GPA	2 年後期	DP2	学生の学修達成度の把握、学修目標の修正および学部教育の改善	社会福祉学部
	社会福祉基礎演習	ルーブリック	2 年後期	DP2	〃	〃
	基幹科目群 GPA	代表的な科目の GPA	2 年後期	DP4	〃	〃
3 年次	展開科目群 GPA	代表的な科目の GPA	3 年後期	DP3	学生の学修達成度の把握、学修目標の修正および学部教育の改善	社会福祉学部
4 年次	発展科目群 GPA	代表的な科目の GPA	4 年後期	DP5, 6	学生の学修達成度の把握、学修目標の修正および学部教育の改善	社会福祉学部
	卒業課題研究	ルーブリック	4 年後期	DP5, 6	〃	〃